



Dominion PX

クイック インストレーションおよびセッ トアップ ガイド

Dominion PX インテリジェント分電盤 (PDU) をご購入いただき、ありがとうございます。このリリースの詳細については、最新のリリース概要を参照してください。これは、**Raritan Web サイト** <http://www.raritan.com/support/firmware-and-documentation/>の [サポート] セクションの [マニュアル/セットアップガイド] ページからダウンロードできます。

Dominion PX のパッケージを開梱

Dominion PX には、ゼロ U、1U、および 2U の各サイズがあります。次の表に、各サイズに対して出荷される装置の説明を示します。コンポーネントのパッケージを開梱します。内容物に欠品や破損がある場合は、Raritan テクニカル サポート (tech@raritan.com) までご連絡ください。

ゼロ U サイズ

- DPX ユニット (電源コード付属)
- 工具不要の取り付けブラケット、およびネジ付きのブラケット
- ヌル モデム ケーブル (一端は RJ-45 コネクタ、もう一方の端は DB9F コネクタ)

1U および 2U サイズ

- DPX ユニット (電源コード付属)
- 1U または 2U のブラケット パックとネジ
- ヌル モデム ケーブル (一端は RJ-45 コネクタ、もう一方の端は DB9F コネクタ)

分なスペースを確保します。『Dominion PX ユーザ ガイド』に、安全のための指示があります。

2. 『Dominion PX ユーザ ガイド』にある、装置の設定ワークシートに、Dominion PX の電源アウトレット (コンセント) に接続する各デバイスのモデル、シリアル番号、および使用状況を記録します。

Dominion PX の装着

モデルに応じて、Dominion PX を次のいずれかの方法で装着する必要があります。

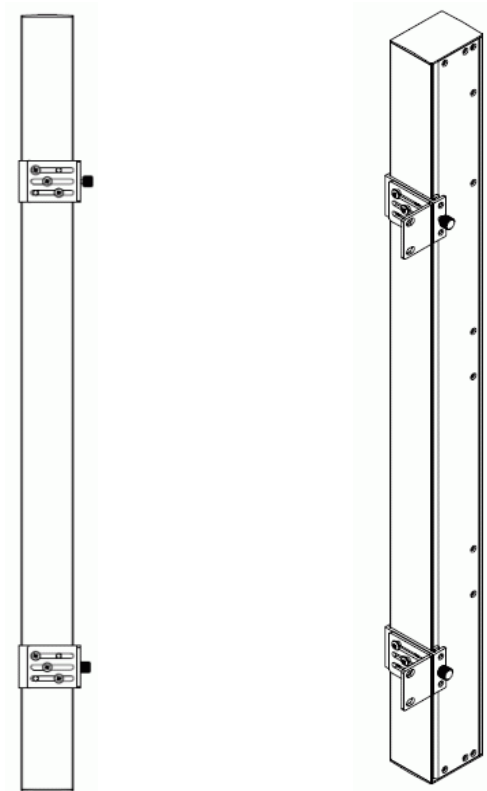
1U モデルおよび 2U モデルの装着

適切なブラケットと工具を使用して、Dominion PX をラックまたはキャビネットに固定します。

設置前の確認点

1. 設置場所を準備します。設置場所が清潔で、適切な温度と湿度の範囲であることを確認します。Dominion PX の周囲にケーブルとアウトレット (コンセント) の接続のための十

L-ブラケットを使用したゼロ U モデルの装着



▶ L-ブラケットを使用してゼロ U モデルを装着するには、以下の手順に従います。

1. Dominion PX デバイスの背面にベースプレートを合わせ、つまみネジを締めてプレートを固定します。
2. ベースプレートの中央の大きいボタンを外します。
3. 5 つのネジ穴と L-ブラケットのスロットが合うように L-ブラケットとベースプレートの位置を合わせます。プレートのラックマウント側が、Dominion PX の左側または右側に向くようにします。
4. L-ブラケットを少なくとも 3 つのネジ (各スロットに 1 つ) で適切な位置に固定します。必要に応じて残りのネジも使用します。
5. ラックのネジを使用して、Dominion PX を L-ブラケットを通してラックに固定します。

ボタン マウントを使用したゼロ U モデルの装着

工具不要のボタン マウントを使用する場合は、L-ブラケットを取り付ける代わりに、大きいボタンを付けたままにします。1 つのボタ

ンを調整しながらもう 1 つのボタンを固定します。その後、Dominion PX を固定します。

かぎつめ足マウントを使用したゼロ U モデルの装着

▶ かぎつめ足マウントを使用してゼロ U モデルを装着するには、以下の手順に従います。

1. 2 つのかぎつめ足ブラケットを Dominion PX の背面に取り付けます。
2. ラックのネジを使用して Dominion PX ユニットをかぎつめ足ブラケットを通してしっかり留めることによって、ユニットをラックまたはキャビネットに固定します。

Dominion PX の電源への接続

▶ Dominion PX を電源に接続するには、以下の手順に従います。

1. 各 Dominion PX モデルを、そのタイプに適した定格のアウトレット (コンセント) に接続する必要があります。
2. ゼロ U モデルは、設備ラックの奥に装着されるため、フロント パネル インジケータ ランプはありません。Dominion PX の電源をオンにすると、アウトレット (コンセント) の LED がさまざまな色に切り替わります。内蔵ソフトウェアが読み込まれると、アウトレット (コンセント) の LED が無色で点灯し、メーターが点灯します。

Dominion PX のコンピュータへの接続

▶ Dominion PX をコンピュータに接続するには、以下の手順に従います。

1. ヌル モデム ケーブルの RJ-45 コネクタを Dominion PX の前面にある [Serial (シリアル)] というラベルのポートに接続します。
2. ヌル モデム ケーブルのもう一方の端 (DB9 コネクタ) をコンピュータのシリアル ポート (COM) に接続します。

Dominion PX のネットワークへの接続

▶ Dominion PX をネットワークに接続するには、以下の手順に従います。

1. 標準の Category 5e UTP ケーブルを Dominion PX の前面の LAN ポートに接続します
2. ケーブルのもう一方の端を LAN に接続します。

Dominion PX の設定

▶ **Dominion PX** を設定するには、以下の手順に従います。

1. Dominion PX に接続したコンピュータで、ハイパー ターミナルまたは PuTTY などの通信プログラムを開きます。ポートが次のように設定されていることを確認します。
 - ビット/秒 = 9600
 - データ ビット = 8
 - ストップ ビット = 1
 - パリティ = なし
 - フロー制御 = なし
2. ユニットに接続しているシリアル ポートで通信プログラムで指定し、ウィンドウを開きます。
3. Enter キーを押します。設定を開くプロンプトが表示されません。
4. 「*config*」と入力して、Enter キーを押します。いくつかのネットワーク パラメータを入力するためのプロンプトが表示されません。

IP address (IP アドレス)	デフォルトの IP アドレスは、192.168.0.192 です。Dominion PX と IP アドレスを割り当てるには、次のいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 自動設定: [<i>dhcp</i>] または [<i>bootp</i>] を入力して、DHCP サーバまたは BOOTP サーバによって IP アドレスを指定します。 ▪ 静的 IP アドレス: [<i>None (なし)</i>] を入力し、プロンプトで IP アドレス、ネットワーク マスク、およびゲートウェイを入力します。
IP Access Control (IP アクセス制御)	この時点では、無効のままにしておきます。これは、Dominion PX のファイアウォールを無効にします。初期インストールと設定の後、ファイアウォールを有効にしてアクセス制御ルールを作成します。
LAN interface speed (LAN インターフェイス速度)	デフォルトの [<i>auto (自動)</i>] のままにするか、10 Mbps または 100 Mbps にする場合はそれぞれ [<i>10</i>] または [<i>100</i>] を入力します。
LAN interface duplex mode (LAN インターフェイスデュプレックスモード)	デフォルトの [<i>auto (自動)</i>] のままにするか、半二重または全二重の場合はそれぞれ [<i>half (半二重)</i>] または [<i>full (全二重)</i>] を選択します。

1. ネットワーク パラメータの入力が終了すると、入力した値の確認を求められます。正しくない値がある場合は「*n*」を入力して Enter キーを押し、その値を変更します。正しい場合は「*y*」を入力して Enter キーを押します。

注: デフォルトの IP アドレスは、192.168.0.192 です。デフォルトの IP の設定方法は DHCP で、デフォルトの IP アドレスは、設定プロセスが完了したら、DHCP または BOOTP によって割り当てられたアドレス、または各自が選択した静的 IP アドレスによって置き換えられます。工場出荷時のデフォルト IP アドレスを使用するには、IP の自動設定コマンドで「*none*」と入力します。

これで、インストールと設定が終了しました。

次の処理手順

1. Dominion PX の電源アウトレット (コンセント) にデバイスを接続します。
2. LAN に接続したコンピュータで、ブラウザを開いて Dominion PX の IP アドレスをポイントします。
3. ユーザ名とパスワードを入力するプロンプトが表示されたら、「admin」および「raritan」と入力します。
4. プロンプトが表示され、admin パスワードを変更するよう求められます。これを実行すると、Dominion PX の Home (ホーム) ページが表示されます。
5. [Device Settings (デバイス設定)] で、PX に適切な日時を設定するか、NTP サーバと同期します。LDAP 認証を使用する場合は、Dominion PX の時刻を LDAP サーバと同期する必要があります。
6. Dominion PX が工場から出荷される時、すべての電源アウトレット (コンセント) が ON になっています。Home (ホーム) ページから、デバイスが接続されていないアウトレット (コンセント) を OFF (オフ) にできます。
7. ページの上部に表示されるメニューを使用して、ユーザ プロファイルとグループを作成し、セキュリティを設定し、アウトレット (コンセント) のしきい値を設定します。

注: 操作手順は、『**Dominion PX ユーザ ガイド**』を参照してください。

安全および設置についての情報

注意:

ここに示す指示は、『**Dominion PX ユーザ ガイド**』とともに使用します。

この製品の設置は、関連する法規/規制 (例: 英国における IEE wiring regulations (IEE 配線規制)) による要件および業界の慣行に従って、適切な資格を持った担当者があたる必要があります。これらの製品の設計およびテストの対象になった使用方法についての情報が必要な場合、ご要望に応じて提供いたします。設置を実施する際には、安全衛生に関する適切な規制に従って実行する必要があります。

テスト

すべての PDU は、必要な規格に準拠していることをテストして検証できます。さらにシステム配線を配置する場合や、より大きなシステムにモジュールが統合される場合、国内の配線規制に従っているかどうか、使用前に設置環境全般をテストする必要があります。

特定の規格に準拠する場合、設置後、使用前に電気的な設置状況をテストする必要があります。また、一般的な使用状況では、製品の定期的な検査の必要があります。電気的および視覚的なチェックの頻度は、PDU の使用状況の性質によって異なり、その状態に応じて、設置者がテスト頻度を決定する必要があります。通常のテストについてのガイドラインを次に示します。

接地の接続

電源装置の接地線とアウトレット (コンセント) ソケットの接地コネクタとの間では、交流電源から 12V 以下の無負荷電圧で 25A の電流が流れます。このテストは、接地する必要がある周辺の設置のすべてのパーツで繰り返す必要があります。

3m を超える電源コードが指定されている場合は、多くの PAT テスターに共通する 100mΩ の限界を超えることがあります。製品に障害が発生したことを示すわけではありません。コードの長さを確認して、適切に対応する必要があります。

導線の接続と極性

システムをチェックして、すべての配線の極性と接続に問題がないことを確認する必要があります。

絶縁抵抗

中性線と接地の間の絶縁抵抗は、直流 500V のテスト電源を使用して測定し、その測定された抵抗が 1.0MΩ 未満である必要があります。

瞬間試験

中性線と接地との間で瞬間的に交流 1500V の電圧をかけたときに、漏電が 1mA 以下である必要があります。注: 電源コードの長さが 3m を超えていると、ユニットからの漏電がより大きくなる場合があります。適切に対応する必要があります。

ライン (電力線) と中性線の間でテストすると、ネオン インジケータ (適用する場合) のためにエラーになることがあります。

フィルタが組み込まれたユニットについて

フィルタ システムが組み込まれたユニットには、直流 500V で中性線と接地のテストを実行できます。ただし、交流 1500V で瞬間試験を実行すると、フィルタ コンポーネントの性質上、絶縁テストで高い漏電値を示すことがあります。

フィルタ ユニットが通常の状態にあるときの、静止状態の接地漏電をチェックすることができます。その値は 250V、50Hz で 0.9mA 以下である必要があります。

ラインから中性線への瞬間試験および絶縁試験を実行すると、フィルタ システムの存在によって明確な結果が得られず、さらにサージ抑制回路を損傷することがあります。

使用方法

このシステムは、最新の安全性要件に準拠して設計されています。一般的な使用のための規格に準拠し、さらに、この PDU は 19 インチ (48.26cm) のラック マウント環境で使用するために、工場で設定されています。他の状況での使用を除外するものではありません。

安全注意事項

テストを実行する前に、すべての装置の電源プラグが外してあることを確認してください。

この種類のテストは、適切な資格を持った担当者が実行する必要があります。

警告: 乾燥した場所で使用してください。 / ATTENTION:
UTILISER UNIQUEMENT DANS DES
EMPLACEMENTS SECS

このマニュアルに記載の情報は、予告なく変更されることがあります。特定の規格に準拠するために示されたすべての指示は、設置者の便宜のために提供され、それらの規格の解釈としてのみ示されています。

これらの指示の主要な意図は、上記の電源供給システムの安全な使用と設置に関する詳細を提供することです。

注意: プラグの抜き差し可能な装置は、使用し易いようにアウトレット (コンセント) のそばに設置します。製品の設置作業には、国内および地域の電気規則に従って、資格を持った電気技師があたる必要があります。